

世界道路協会(PIARC)

第15回国際冬期道路会議 (グダンスク大会)

論文募集のお知らせ



世界道路協会(PIARC)では、2018年2月20-23日に開催される第15回国際冬期道路会議(グダンスク大会)の論文を募集します。採択論文の著者にはポスター発表の機会が提供され、さらに、優秀な論文には技術セッションにおける口頭発表の機会が与えられます。また、中でも特に優れた論文には「PIARC賞2018」が授与されます。

< 論文募集 >

国際冬期道路会議(グダンスク大会)では、以下の8のトピックスに関して論文を募集します。

- 1) Extreme situations, disasters
極限の状況や災害
- 2) Climate change and the environment
気候変動と環境
- 3) Road weather information
道路気象情報
- 4) Road users and road safety
道路利用者と道路の安全
- 5) Winter maintenance management and planning
冬期維持管理と計画の策定
- 6) Equipment and products
機械・設備と製品
- 7) Winter service in urban areas
都市部における冬期サービス
- 8) Tunnels and bridges
トンネルと橋梁

< PIARC賞2018 >

会議に応募された論文の中から、特に優れた論文に対してPIARC賞が選定されます。賞の具体的な内容については、大会ウェブサイトの後日掲載される予定となっています。

< 大会日時・場所・テーマ >

2018年2月20日~23日
ポーランド共和国 グダンスク市
大会テーマ:

安全で持続可能な冬期の道路サービス
“Providing a Safe and Sustainable Winter Road Service”

< 応募要領 >

- ・論文概要(アブストラクト)は400語以内。
英語または仏語
- ・以下のPIARCウェブサイトより提出すること。
<http://abstracts.gdansk2018.piarc.org/en/>
- ・独自の内容で公表可能であり、過去に発表していないこと。
- ・政治的、営利目的あるいは広告宣伝に関する内容は除外すること。

< スケジュール >

2017年2月28日 論文概要(アブストラクト) 提出締切
2017年4月30日 論文概要(アブストラクト) 採択通知
2017年7月31日 本論文 提出締切
2017年10月31日 執筆者に論文の採択通知
2018年2月20-23日 グダンスク冬期大会

< 問合せ先 >

・日本道路協会 担当: 安藤
ウェブサイト: <http://www.road.or.jp>
E-mail: ando@road.or.jp

・PIARC事務局 担当: 宮崎
ウェブサイト: www.piarc.org
E-mail: junichi.miyazaki@piarc.org
E-mail: gdansk2018@piarc.org (大会事務局)

<各トピックの概要>

各トピックの概要は以下になります。

各トピックの詳細はPIARCウェブサイト www.piarc.org に原文(英語)があります。

トピック 1 極限の状況や災害

異常な冬期の事象が社会に与える影響は、従来の計画ではもはや対応できない。どのような組織、管理、計画策定、設備、契約、情報で対応するのか、また緊急時はどう対応するか。豪雪、氷晶雨、極寒、冬期の高温とそれに伴う融雪・地すべりなど異常気象はどこでも起こり得る。自然および人類学的な災害や極限の冬の事象は、例えば火山の噴火と豪雪という最悪のシナリオをもたらすことも考えられる。本トピックでは、極端な事象を定義し、特殊な状況下での体制/管理ツール/活動/評価、通信計画や危機情報の管理等に関する議題を扱う。

トピック 2 気候変動と環境

気候変動は冬期における状況、また冬期サービスにどう影響するか。冬の寒さは厳しくなるのか、または緩むのか。冬期維持管理当局は、費用便益分析や適切な計画期間の考慮とともに、どのように対応していくのか。技術の進歩がもたらす機会とは何か。新たな戦略や実績の品質管理は、気候変動や環境問題への対応に不可欠である。本トピックでは、【気候変動】では、気候変動に対する理論的アプローチや、変化をどのようにシミュレートするか等、【環境】では、理論的アプローチや具体的な調査等に関する議題を扱う。

トピック 3 道路気象情報

維持管理支援システム(MDSS)、ITS、モバイルデータの活用は、冬期管理や市民に情報提供するための新たなツールである。気象学や先進的な予報、道路気象情報システムや次世代の冬期維持管理、インタラクティブな意思決定支援システムといった意思決定のための革新、技術、情報の更新を提案する。本トピックでは、道路上の気象データの方針と管理等に関する議題を扱う。

トピック 4 道路利用者と道路の安全

多様な道路利用者(例、トラック、自転車、歩行者)がおり、冬期道路維持管理はそれぞれに特有の取組がある。道路利用者とのコミュニケーションは、冬期道路の維持管理に異なる影響を与える。また、道路の安全性は、冬期サービス組織にとって重要な目標である。本トピックでは、冬期の道路利用者のタイプと不可欠で特別な条件、冬期の道路利用者の設備(冬用タイヤ、スタッドタイヤ、スノーチェーンやこれらに関する規制や管理)、冬期の交通事故・安全等に関する議題を扱う。

トピック 5 冬期の道路維持管理と計画の策定

冬期の道路維持管理活動のアップデートを行う。予算が制限される中、全ての状況で道路網利用の最適化、冬期サービス実現に取り組みなくてはならない。議題には、サービスレベル、運営戦略とモビリティ、事故率(車種と重症度)、移動時間の信頼性等も含まれる。本トピックでは、道路利用者のニーズ(適切なレベルのサービスをどう定義するか)、事故の経済的影響を理解する/許容できるリスクのレベルを定義する等に関する議題を扱う。

トピック 6 機械・設備と製品

革新的な機械・設備や製品(凍結防止剤や滑り止め材)に関連する、以下を含む全ての議題が含まれる。
【機械・設備】新たな機械・設備と新たな技術、冬期管理車両の標示と照明、多用途な設備、低燃費、雪崩や吹雪対策の施設、他
【製品】新・代替の材料、材料の仕様、業務の規格統一、滑り止め材(種類、使用量)使用の改善、他

トピック 7 都市部における冬期サービス

都市ネットワークの維持管理では、幹線道路と行き止まりの道路では交通量が著しく異なり、それぞれに特有のニーズがある。人口の多くが、都市部に居住/就業するため、非常に重要である。本トピックでは、交通量に大きなばらつきのある過密な道路網に関する戦略、保守車両のためのルートの最適化および最小化、都市内の雪処理(除雪・消融雪)等に関する議題を扱う。

トピック 8 トンネルと橋梁

橋梁とトンネルには特有の問題があり、それぞれ冬期の維持管理には特定のソリューションを必要とする。本トピックでは、厳冬の維持管理を計画、冬期の安全性改善およびリスク軽減の施策、つらら等の形成や排水、橋梁の除雪管理等に関する議題を扱う。